

令和 8 年度 市政懇談会 開催議事録

開催日時：令和 8 年 6 月 20 日（土）午前 11 時～午後 0 時 30 分

開催場所：こども育成支援センター

出席者：3 名

《意見交換》

- 1 外部講師を招いた勉強会について
- 2 障がい児向けの運動教室の開催について
- 3 父親同士の意見交換の場について
- 4 災害時における障がいをもつ子どもの避難について

1 外部講師を招いた勉強会について

【意見等】

一般的な子育てについては、保育園で開催する相談会などで聞くことができるが、個別の悩みや専門的なことについて勉強できる機会が少ない。外部講師による勉強会や同じような悩みを抱えている親と情報交換できる場があるとよいのでは。また、保育士など子どもに関わる方も勉強会に参加して、個別の対応が必要な子どもへの理解を深めてほしい。将来的には市内の保育園・幼稚園に通う子どもたちなどの情報を共有し、市全体でサポートをしてほしい。

【回答】

市でもさまざまな勉強会を開催しており、専門家による勉強会については皆さんの関心も高い。さまざまなニーズにあわせた勉強会、また、保育士などの子どもに関わる大人を対象に勉強会を開催していくことは重要なことだと思う。笠間で子育てをする保護者の不安を解消していくことが行政の役割。担当課とよく調整をして実施したい。

2 障がい児向けの運動教室の開催について

【意見等】

運動は精神的にも良い影響があると思うので、市内でも障がい児を対象とした運動教室を開催してほしい。指導者確保の問題などもあると思うが、ぜひ検討いただきたい。

【回答】

市では現在、障がいをもつ方向けのスポーツ教室は開催していない。課題としては、施設の整備や指導者の育成などがある。市には、スポーツ推進委員が約 30 名おり、その方の中で 3 名が障がい者スポーツの指導員の資格を取得した。少しずつではあるが、そのような方がさらに増えれば、小さな子どもでも参加できる運動教室などを開催していきたいと考えている。障がいの有無に関わらずスポーツに触れられるような環境づくりは必要である。国でも障がい児・障がい者スポーツの普及をどうしていくのかという議論がされており、社会の流れが確実に変わっていることは間違いない。市町村も障がい児・障がい者スポーツにこれから力を入れていくと思うので、しっかり対応していきたい。

3 父親同士の意見交換の場について

【意見等】

市として母親同士の交流の場などを設けていただいていることはありがたいが、父親同士の交流の場を設けていただけないか。周りの父親がどのような形で職場との調整をしながら子育てを行ってきたのかなど、さまざまな意見交換をできる場があるとよい。

【回答】

そのような場をどのように作っていくかが課題である。笠間市以外の自治体でもそのような取り組みが行われていないか調査し、検討していく。

4 災害時における障がいをもつ子どもの避難について

【意見等】

災害時に障がいをもつ子どもは避難所に行くことができるのかと不安に思うことがある。電源が必要な医療機器を常時必要とする子どもはどのようにしているのかと思うこともある。

【回答】

大きな災害があったとき、乳幼児や障がいをもつ方の受け入れをどうするかというのは課題の一つ。福祉避難所というものも指定をしているが、スペースの問題もあり全員を受け入れられるかという問題もある。集団の中での生活に不安をもつ子どももいると思うので、どう対応していくのかは課題である。また、命にかかわる医療機器（人工呼吸器）を常時必要とする子どもについては、事前登録により停電時に非常用発電機を貸し出す制度などを整備している。